

## 図書館だより

～ 今月のおすすめ本 ～

### 深海魚ってどんな魚

尼岡邦夫

独自の進化を遂げた深海魚。エサを捕るために体を発光させるもの、アゴや目が突出したもの、透明なものもいます。大きなメスにヒシのようにオスがくっついている種も多く、その理由は、広く暗い海でまた出逢うことが難しいからだそうです。(東)



### いつまでも美しくーインド・ムンバイのスラムに生きる人びとー キャサリン・ブー

国際空港と道一本を隔てて、3,000人がひしめきあって暮らすインドのスラムを、3年余にわたって取材したノンフィクション。貧富の格差や行政の腐敗といった現実の中で、少しでもよい明日をと願う人びとの夢や希望、苦悩が浮かび上がってきます。(西)



▶詳しくは、東図書館(☎62・0190) 西図書館(☎75・5406)へ。

## くらしの豆知識

高齢者の皆さん! 車の運転に不安を感じるようになったら…

全交通事故に占める高齢ドライバーの事故割合が高くなっています。加齢による身体機能の低下で運転に不安を感じ、思い切って運転免許証を自主的に返納される方が増えています。返納された方は、公的な身分証明書として使える「運転経歴証明書(公安委員会発行)」の交付を受けることができます。

### ◆舞鶴市高齢者運転免許証自主返納支援事業

運転免許証を自主的に返納された65歳以上の高齢者が、公的な身分証明書として使える「運転経歴証明書」または「住民基本台帳カード(市役所で発行)」を申請される場合の手数料を助成・免除します。



▲運転経歴証明書のイメージ



▲住民基本台帳カードのイメージ

▶運転免許証の返納、運転経歴証明書については、舞鶴警察署(☎75・0110)、高齢者運転免許証自主返納支援事業については、市民相談課(☎66・1006)へ。

## ドクターTのひとりごと

その21「高度に専門分化した時代のNEWSに潜む問題点」

最近の話題として、小保方氏が英科学誌ネイチャーでSTAP細胞の論文を掲載すると「若い女性研究者の快挙」を連日過剰とも思えるほどに報道がなされました。また、某大手放送局が聴力障害を有する(?)佐村河内氏の嘘を見抜けず、「日本が涙! 耳聞こえぬ作曲家・奇跡の旋律」として放映し応援しました。これらの報道はしばらくして問題点が明らかになりましたが、なぜこのような間違いが起きるのでしょうか?

私はこれらの報道は①NEWSソースの専門性が高度なため発表内容を十分に吟味できない②取り上げたNEWSソースに潜む問題点を見極められない、といった典型例のように思います。こうした背景には昔と比べ、科学をはじめ、さまざまな分野が格段に複雑化、高度化しており、物事を正確に評価する見識と倫理観のある人が少なくなってきたためと思っています。こういった事例は今後増加することが懸念されます。

私は以前より中学生の教科書に書かれた内容までは正しいが、高校生から大学生、そして大人へと対象年齢が大きくなるにつれて、ましてや最新論文については常に「本当かな?」と疑う癖があります。皆さんは報道内容をどのように受けとめておられますか?

## まいづる花図鑑 92

### 【ミミナグサ】 (ナデシコ科) 見ごろ4~5月頃



日当たりのよい道端や畑などに生える越年草。茎は暗紫色で根元で枝分かれして斜上し、高さは10~30センチくらいになる。葉は対生し卵形。全体に細かい毛が密生する。春、茎の先に切れ込みの深い5弁の白い花がややまばらにつく。

名前の由来は、毛の密生した葉がネズミの耳に似ていることから。現在では、ヨーロッパから明治末期に日本に来たといわれる「オランダミミナグサ」の方が多く見られる。

### 【協力】

瓜生勝朗 市文化財保護委員(植物分野)

## 「引き揚げ」の記憶を次世代へ

引揚記念館に展示・保管している海外からの引き揚げやシベリア抑留などに関する約1万2千点の資料の中から、今回は「軍靴」を紹介します。

軍靴とは文字通り軍隊用の靴のことで、編上靴とも呼ばれます。主に牛の革が使用されていましたが、大戦末期になると豚や馬、サメの革なども登場しました。

当館に展示されている軍靴には牛革のものもありますが、今回紹介する軍靴は終戦直後に朝鮮半島北部で支給されたもので、豚革か馬革ではないかと推測されます。

持ち主は、朝鮮半島の北部で支給を受けた後、ソ連の沿海州を経由して当時ソ連領下にあった中央アジアのウズベキスタンへ連行されました。沿海州から列車に乗せられ、25日間の移動中、すし詰め状態の車内では軍靴を履いて立ったまま寝ることもあったそうです。

ウズベキスタン到着後は、劇場の建設作業などに従事させられ、足元の悪い状況で重い資材の運搬をしていたため、油断すると大けがをする危険な状況



▲軍靴

でした。そのような中で日本軍から支給された軍靴は足にぴったりと合っており、履き心地もよく作業もはかどったといいます。日々のそうした危険と隣合わせの労働を支えてくれた軍靴を、感謝の気持ちを込めて毎日丁寧に布切れで磨いていました。

この軍靴は、舞鶴港へ上陸した際、持ち主とともに再出発の第一歩を踏み出したものでもあります。

帰国後も時折取り出しては傷やシミを眺めながら磨いていました。それは、過去の労苦の記憶を振り返り、この先にどんな困難があろうとも強く生きていく決意を新たにしようとしたものだったのかもしれない。

▶詳しくは、引揚記念館(☎68・0836)へ。

## 防災ひとくちメモ 「春の嵐」「メイストーム」にご注意を

3~5月にかけては、日本付近で急速に発達した低気圧によって、「春の嵐」や「メイストーム(5月の嵐)」と呼ばれる台風並みの暴風が発生しやすい季節です。

常に天気予報やニュースなど、気象情報に注意して、大荒れの天気が予想されるときは、台風と同じように警戒してください。

【風の強さと被害】		
平均風速 (m/秒)	予報用語	想定される被害
10以上15未満	やや強い風	<ul style="list-style-type: none"> <li>風に向かって歩けなくなる</li> <li>傘が飛ばされる</li> <li>樹木全体が揺れる</li> <li>電線が鳴る</li> <li>取り付けの不完全な看板やトタン板が飛び始める</li> </ul>
15以上20未満	強い風	<ul style="list-style-type: none"> <li>風に向かって歩けない</li> <li>転倒する人も出る</li> <li>小枝が折れる</li> <li>高速道路では通常速度での運転が困難</li> <li>ビニールハウスが壊れ始める</li> </ul>
20以上25未満		<ul style="list-style-type: none"> <li>しっかりと身体を確保しないと転倒する</li> <li>風で飛ばされた物で窓ガラスが割れる</li> </ul>
25以上30未満	非常に強い風	<ul style="list-style-type: none"> <li>立ってられない</li> <li>屋外での行動は危険</li> <li>樹木が根こそぎ倒れ始める</li> <li>ブロック塀が壊れる</li> </ul>
30以上	猛烈な風	<ul style="list-style-type: none"> <li>屋根が飛ばされる</li> <li>木造住宅の全壊が始まる</li> </ul>

【気象情報の発表のタイミング】		
「急速に発達する低気圧」発生時における防災気象情報(気象台発表)		
約1日程度前	①暴風に関する気象情報	警報・注意報に先立ち発表
↓ 半日~数時間前	②強風注意報	警報になる可能性がある場合はその旨記述
	③暴風に関する気象情報	風の状況や予想を適宜発表
↓ 数時間~ 2時間程度前	④暴風警報	風の強さや吹き方、最大瞬間風速など警戒を要する事項を示す
	⑤暴風に関する気象情報	刻一刻と変化する暴風の状況を発表

### ◆強風への備え

◆家の周囲やベランダに置いてある倒れやすいものなどは固定するか家の中に入れる(物干し竿、植木鉢、自転車など)  
◆屋根や雨戸、シャッターを点検し補強しておく  
◆窓ガラスに飛散防止用のフィルムを貼っておく

### ◆強風が吹いているときは

◆転倒・転落や看板などの飛散物による負傷を避けるため、外出はできるだけ控える  
◆窓や雨戸、シャッターをしっかりと閉める。雨戸などが無い場合は割れた窓ガラスの飛散防止のためカーテンを閉める

▶詳しくは、危機管理・防災課(☎66・1089)へ。